

社員の幸せと成長を追求する企業

『人を大切にする』大家族経営

株式会社 シンコーメタリコン



溶射専門のメーカーとしては日本で最も古い歴史を持つ株式会社シンコーメタリコンを訪問しました。かつて3Kと言われた職場において、社員が働きやすい環境づくりやモチベーションアップの取り組みのほか社員の家族にも寄り添うことで『人を大切にする』大家族経営を実現しています。社員満足度を高める施策や今後の展望について、代表取締役社長の立石豊氏にお伺いしました。

創業90年を超える

日本最古の溶射専門メーカー

当社は1933年に合資会社メタリコン工作研究所として、私の祖父である立石亨三が京都で創業し、1983年に2代目である父が滋賀に本社工場を移転して以来ずっと滋賀に地盤を築いています。

創業当初は各種溶射法などの実験研究を行っていましたが、1935年に溶射加工の受注を開始しました。「溶射」とは金属やセラミックスなどをさまざまな熱源により加熱し、熔融またはそれに近い状態にした粒子を物体（基材）表面に吹き付けて皮膜を形成する表面改質技術であり、重工業部品から航空機、自動車のエンジン、半導体、人工骨など幅広い用途で使用される、産業界では必須の技術です。

溶射専門メーカーとしては日本で最も古い歴史を持っており、2023年には創業90周年を迎えることができました。

社長就任当時は離職率が40%以上

改善へ向けさまざまな取り組みを推進

私は1985年に当社へ入社し、1994年に父から引き継いで代表取締役社長に就任しました。

当時は業界全体が3Kと呼ばれ、当社も離職率が40%台で、社員の定着率は決して高くありませんでした。そこで、社員の働きがいを高めるためにさまざまな取り組みを実施することにしました。

働き方改革の取り組みとして、全社員が7日間連続で休暇を取得できる制度『ドリームセブン』を2015年からスタートしました。女性の育児休暇はもちろん、2017年には男性が育児休暇を最低7日以上取得する制度『イクメンセブン』を設け、全社員に取得を義務化しています。

育児休暇を長期間取ることで、ブランクがあって不安な女性社員のために、育児休暇中も月に1度赤ちゃんと一緒に出勤する『育休出勤』という制度も設けています。その他にも、定年後継続勤務制度や国家技能検定・黄綬褒章受章などの支援も実施し、働きやすい環境づくりに取り組んできました。

福利厚生の一環として、毎年全員参加の社員旅行で海外に行っています。他には通常の賞与とは別に、利益が出た際に分配する決算賞与や誕生日手当、スーツ手当など独自の取り組みを行っており、社員のモチベーションアップに繋がっています。最近開始したものと、社員のお子さんを会社に招待し、お父さんお母さんの働く姿を見てもらう『こどもさんかんび』を実施し、非常に好評でした。社員のご家族に対して行っていることは他にもあり、社員の誕生日にご両親へ向けて私とのツーショット写真を添えた誕生日カードを送る、社員の結婚記念日には手書きのメッセージとギフトカードを送るといったように、ご家族も会社を支える一員と考える「大家族経営」を心掛けています。



2024年の社員旅行、ロサンゼルス・サンタモニカでの集合写真



代表取締役社長 立石 豊氏

株式会社 シンコーメタリコン

事業内容：各種金属・セラミックス、サーメットの溶射施工、
並びにこれらに付帯関連する一切の業務

本 社：滋賀県湖南市吉永 405

創 業：1933(昭和8)年 10 月

社 員 数：90 名



会社ホームページへリンクします



こうした取り組みを続けた結果、社員満足 80% を超え、ホワイト企業大賞などさまざまな名誉ある賞をいただけるようになりました。

特徴的な研修制度や忘年会を通して

新入社員を会社の一員として迎える

新入社員の育成にも積極的に取り組んでいます。特徴的なものとして、当社では新入社員の研修を 6 ヶ月間行います。全ての部署を経験させることで本人も気づいていなかった資質や能力を見出して、それぞれの適性に合った部署への配属を決定します。また「チューター制度」といって、歳の近い先輩社員が伴走者となって、新入社員一人ひとりにきめ細やかなフォローをする制度もあります。仕事面以外では、毎年行う忘年会にて、新入社員全員が数ヶ月間準備してパフォーマンスをするのが恒例となっています。こうした取り組みを通して新入社員が早く会社に溶け込めるよう期待しています。



今後50年を見据え、社員一人ひとりが 能力を最大限発揮できる企業を目指す

当社では現在、「未来にツナグ NEXT 50 PROJECT」と題し、今後 50 年を見据えたさまざまな取り組みを行っています。

創業 90 周年を迎えた 2023 年には「魅せる工場」をテーマにした新工場が竣工し、2026 年春には新社屋が完成予定です。



新社屋の完成予想図。『快適・素敵・最適』をコンセプトとし、同社が所在する滋賀県湖南市の新たなランドマークとなることを目指す。

こちらは、全社員が集うワンフロアオフィス、憩いのスペースとなるダイニングホールやフィットネスジム、シアター形式の多目的ホール、世界初となる溶射ミュージアムなどが入る 4 階建ての建物となる予定です。多目的ホールと溶射ミュージアムは一般の方々にも開放しますので、地域の皆様にも楽しんでいただければと思います。

私たち中小企業においては社員一人ひとりのパフォーマンスが重要であり、それぞれが持っている能力を 100% と言わず、120% 発揮できる働きやすい環境を社員に提供し、活躍し続けてもらいたいと考えています。

一貴重なお話をいただき、ありがとうございました